

事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 31年3月31日

2次評価日（課長等） 31年3月31日

1 事業名	川岸地区山林火災復旧事業			コード	24218
2 担当部課	部等	産業振興部	課等	農林水産課	作成者 柄澤 隆司
3 事業概要	目的体系	基本目標	魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち		
		政策	産業の振興	施策	農林漁業の振興
		予算科目	林業振興事業費	業務委託	一部委託
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	あり
		根拠法令	なし		

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	川岸地区山林火災被害に対して、新倉山復旧協議会及び県と協力をして、健全な森林の早期復旧に向け事業を推進する。		
目的	対象者	新倉山復旧協議会（森林所有者）、林業事業者	
	意図	被災箇所に林業専用道を開設し、また復旧にかかる事業費に貸付及び補助をする。	
5 事業の実施内容	*30年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	1. 林業専用道大洞線 2. 森林環境保全直接支援事業 3. 貸付事業		
前年度の課題への対応	環境林整備事業（H30事業はH31へ繰越）及び合板・製材生産性強化対策事業へ移行した。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)	
① 直接事業費	25,913,600	77,057,600	32,748,600	39,663,000	
経常経費					
臨時的経費	25,913,600	77,057,600	32,748,600	39,663,000	
* 臨時的経費の説明					
② 人件費	3,200,000	4,000,000	3,600,000	3,600,000	
正規職員の人数(人)	0.40	0.50	0.45	0.45	
③ 合計コスト(①+②)	29,113,600	81,057,600	36,348,600	43,263,000	
前年度比		278.4%	44.8%	119.0%	
財源	26,190,000	81,057,600	7,093,600	6,703,000	
一般財源					
内訳	2,923,600		29,255,000	36,560,000	
特定財源					
* 特定財源の説明	国庫補助金、県補助金、市債、貸付金元金収入				
④ コストに関する補足説明					

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
森林整備地域活動支援交付金	件数	7.8ha			
	金額	142,400			
森林環境保全直接支援事業交付金	件数			7.25ha	
	金額			580,000	
合板・製材生産性強化対策事業交付金	件数			13.05ha	12.0ha
	金額			1,433,000	1,243,000
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	142,400	0	2,013,000	1,243,000
	割合	0.55%	0.00%	6.15%	3.13%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること)

- 課題
- ①山林火災復旧事業に対する市の協力体制（新倉山復旧協議会事務局）について、いつまで継続するか。
 - ②一部森林所有者の意向で被害木の伐採が未実施となっている。

- 改善方法
- ①新倉山復旧協議会、役員会において協議をする。
森林経営計画（H28.4～H33.3）において行う事業までとする。
 - ②森林所有者に説明を続け、森林経営計画の最終年度（R2）までには伐採をするよう調整する。

改善開始時期 平成31年4月

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による31年度の優先度 *H29年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---